

3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ① 中核遺跡 《伝大莊嚴寺阿弥陀如来座像(1)》

大莊嚴寺は近世初頭に盛岡城下建設に伴い、現在の盛岡市加賀野四丁目に移転しました。盛岡移転後は何故か「大庄嚴寺」と記されることが多くなっています。盛岡大莊嚴寺は真言宗で知行地三十石を有していました。この内二十八石は南日詰村分にありました。南日詰村に大半の知行地を与えられたのは、旧所在地に由来することが明白です。

現在、比爪館の範囲内に屋敷を構える箱崎家（屋号 後松原）は 藩政時代、大莊嚴寺の知行地の年貢を管轄する「大莊嚴寺肝入」を担っていました。後松原箱崎家の屋敷内に阿弥陀堂（又は無量寿堂とも）が所在し、阿弥陀如来座像が安置されています。像高は65cm、最大幅53cmの大きさです。体部に金箔の痕跡がみられ頭部の螺髪以外は全身が金色であったと判断されます。手は「上品上生」の定印を組んでいますが、他の部位に比較して造形が精密で、古い仏像の手である可能性が指摘されています。制作年代は詳細には不明ですが、室町時代頃の可能性が指摘されており、奥州藤原氏の時代よりは新しいものです。（次号に続く）

— 岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット9頁より —

《《《 9～10月行事予定のお知らせ 》》》

<p>9月16日 (水曜日)</p>	<p>第65回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：高橋敬明 テーマ：比爪館遺跡6～7次発掘調査 発表者：平井和夫 テーマ：二人(三人)の義経</p>
<p>10月21日 (水曜日)</p>	<p>第65回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：(未定) ※ 発表する方は事務局大沼に連絡ください。</p>

☆☆☆ 紫波町指定史跡 樋爪館跡の道案内人活動 ☆☆☆☆☆☆☆

赤石地区の多くの皆さんが、樋爪氏・樋爪館の歴史を知り、郷土に誇りをもつようになるのが、私たちの願いの一つです。このため、昨年度から会員のボランティア活動として、遺跡の道案内人活動に取り組んできました。

お友達や、ご近所の方々と樋爪館遺跡めぐりなどの計画を話し合っはてはどうでしょう。子供会や老人クラブの活動計画に、取り入れていただくのも良い方法だと思います。

- Aコース 日詰駅発着 五郎沼一周・樋爪館関連遺跡めぐり 所要時間約3時間
- Bコース 赤石小学校発着 樋爪館関連遺跡めぐり 所要時間約2時間
- Cコース 五郎沼発着 五郎沼一周遺跡めぐり 所要時間約1時間

※ 標準コース以外に、グループの年齢や目的に合わせた、ご希望の内容を検討しますので、遠慮なく下記にご相談ください。

019-676-3999 (赤石公民館内 赤石地区ひづめ館懇話会事務局)

080-1836-6046 (副会長・樋爪館遺跡道案内人部会長 佐藤雄一)

赤石地区ひづめ館懇話会 六年の歩み

【月例発表会】

(回)	(年月日)	(発表者)	(回)	(年月日)	(発表者)
1	21. 8. 19	高橋敬明	33	24. 7. 18	石幡 信 桜井芳彦
2	21. 9. 16	岩動 昭 桜井芳彦	34	24. 8. 15	高橋敬明
3	21.10.21	高橋敬明 平井和夫	35	24. 9. 19	桜井芳彦
4	21.11.18	岩動 昭 金濱興一 平井和夫	36	24.10.17	平井和夫
5	21.12.16	金濱興一 高橋敬明	37	24.11.21	桜井芳彦
6	22. 1. 20	平井和夫 高橋敬明	38	25. 1. 16	高橋敬明 平井和夫
7	22. 2. 17	阿部宥蔵 平井和夫 高橋敬明	39	25. 2. 20	桜井芳彦
8	22. 3. 17	箱崎由利子 佐々木忠夫 平井和夫 高橋敬明	40	25. 3. 20	金濱興一 平井和夫
9	22. 4. 21	岩動 昭 金濱興一 高橋敬明	41	25. 4. 14	平井和夫
10	22. 5. 19	平井和夫 高橋敬明	42	25. 5. 15	金濱興一 高橋敬明
11	22. 6. 16	高橋敬明 平井和夫	43	25. 7. 17	大沼耕平 三島黎子(宇部真澄)
12	22. 7. 21	箱崎由利子 金濱興一	44	25. 8. 21	佐藤雄一 石幡 信
13	22. 8. 18	平井和夫 高橋敬明	45	25. 9. 18	堀切奎三 大沼吉英
14	22. 9. 15	金濱興一 高橋敬明	46	25.10.17	佐藤雄一 金濱興一
15	22.10.20	高橋敬明 平井和夫	47	25.12.18	高橋敬明 平井和夫
16	22.11.17	平井和夫	48	26. 1. 15	堀切奎三 平井和夫
17	22.12.15	佐々木絹江 金濱興一 平井和夫	49	26. 2. 19	平井和夫
18	23. 1. 19	高橋敬明 平井和夫	50	26. 3. 19	金濱興一 山崎純醒
19	22. 2. 16	大沼耕平 高橋敬明	51	26. 4. 16	平井和夫 中野 宏 石幡 信
20	23. 3. 14	3.11 東日本大震災により中止	52	26. 5. 21	高橋敬明 平井和夫
21	23. 4. 17	金濱興一	53	26. 7. 16	金濱興一 平井和夫
22	23. 5. 18	平井和夫 岩動 昭	54	26. 8. 20	堀切奎三 小笠原悦子・岡村日出子
23	23. 6. 15	平井和夫 高橋敬明	55	26. 9. 17	佐藤雄一 平井和夫
24	23. 7. 20	高橋敬明	56	26.10.15	金濱興一
25	23. 8. 17	石幡 信 平井和夫	57	26.12.17	石幡 信 宇部真澄/(代)桜井早苗
26	23.10.19	岩動 昭 高橋敬明	58	27. 1. 21	平井和夫
27	23.11.16	岩動 明 平井和夫	59	27. 2. 18	高橋敬明 中野 宏
28	23.12.21	石幡 信 高橋敬明	60	27. 3. 18	田村勝則
29	24. 1. 18	久慈和子・高橋敬明 平井和夫	61	27. 4. 15	平井和夫
30	24. 3. 21	高橋敬明 平井和夫	62	27. 5. 20	高橋敬明 金濱興一
31	24. 4. 15	高橋敬明	63	27. 7. 15	大沼耕平 石幡 信
32	24. 5. 16	石幡 信	64	27. 8. 19	金濱興一

【会員研修旅行】

22. 7. 11 (日) ボランティアガイド活動状況視察 白鳥館遺跡・長者ヶ原廃寺跡・柳の御所資料館
 23. 7. 3 (日) 平泉を觀て樋爪館を考える 平泉文化遺産センター・金鶏山頂・無量光院跡他
 25. 3. 10 (日) 図書館・博物館で樋爪館を学ぶ 盛岡市遺跡の学び館・県立図書館・県立博物館
 25.11. 3 (日) 泰衡がたどった道と終焉の地「贄の柵」を巡り、出羽の古代城柵「秋田城」を歩く
 26. 3. 16 (日) 県立博物館テーマ展「比爪-もう一つの平泉」見学と、羽柴さんの展示解説を聞く
 26. 9. 2(火)～3(水) 羽柴さんと行く「比爪-もう一つの平泉-」七戸城・外ヶ浜・浪岡城・矢立廃寺跡他 =共催=

【定期講演会】

(回)	(年月日)	(会場)	(講師)	(演題)
1	21.10.25	赤石公民館	高橋信雄 花巻市博物館長	仏国土(浄土)・平泉と樋爪
2	22.1.31	赤石公民館	羽柴直人 県埋文センター	樋爪氏と平泉の関係
3	22.5.30	赤石公民館	桜井芳彦 日本考古学会	土器からみた樋爪館と平泉
4	22.9.5	赤石公民館	三浦健一 柳之御所資料館	発掘調査からみた紫波
5	23.2.13	赤石公民館	相原康二 えさし郷土文化館長	「小平泉」比爪館
6	23.9.25	赤石公民館	阿部勝則 岩手県立博物館	平泉と比爪
7	24.2.12	赤石公民館	鎌田 勉 県生涯学習文化課	岩手・紫波の経塚
8	24.6.3	赤石小学校	羽柴直人 岩手県立博物館	樋爪氏と平泉の関係(二)
9	24.12.2	赤石公民館	熊谷常正 盛岡大学教授	紫波の遺跡をめぐる人々
10	25.6.23	赤石公民館	斉藤利男 弘前大学教授	平泉時代の北奥と奥大道
11	25.12.1	赤石公民館	丸山浩治 岩手県立博物館	赤石の古代～中世
12	26.6.22	赤石公民館	石崎高臣 奥州市教育委員会	鎮守府と平泉の間を埋めるもの
13	26.11.30	赤石公民館	八木光則 考古学研究者	比爪館とその後の斯波
14	27.6.14	赤石公民館	羽柴直人 岩手県立博物館	比爪館跡について

【資料集発行】

23.	1.21 発行	平成21年度会員発表資料集	(第1回～第8回)	92頁
24.	7.30 発行	平成22年度 樋爪館関係資料集 第二号	(第9回～第19回)	97頁
26.	3.25 発行	平成23年度 樋爪館関係資料集 第三号	(第21回～第30回)	98頁
27.	3.30 発行	平成24・25年度 樋爪館関係資料集 第4号	(第31回～第49回)	135頁

【説明板設置】

23.	4.23	説明版A 設置箇所 樋爪館跡の北西部角	主な内容: 樋爪(比爪)館周辺地図、遺跡めぐりポイント、小路口Ⅰ、Ⅱ遺跡発掘調査
23.	4.26	説明版B 設置箇所 赤石小学校の南東角	主な内容: 比爪館遺跡第1次～第28次発掘調査区域、遺構・遺物の出土箇所、調査年次表
23.	4.29	説明版C 設置箇所 五郎沼橋北の沼端部	主な内容: 五郎沼周辺遺跡、経塚・出土品、五郎沼の現状と弘化三年古絵図との比較

【遺跡めぐり】

21.	9.27 (日)	第1回ひづめ館遺跡めぐり+小路口遺跡発掘調査現場見学 赤石小学校玄関前発着
22.	8.17 (日)	第2回五郎沼一周! 樋爪館遺跡めぐり 赤石小学校玄関前発着
23.	8.28 (日)	第3回樋爪館遺跡めぐり-日詰駅からハイキング- 賢治歌碑前発着
24.	5.6 (日)	五郎沼一週コース完成記念平成24年度第1回遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
24.	7.8 (日)	五郎沼一週コース完成記念平成24年度第2回遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
24.	9.2 (日)	五郎沼一週コース完成記念平成24年度第3回遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
24.	11.4 (日)	五郎沼一週コース完成記念平成24年度第4回遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
25.	6.2 (日)	日詰駅からハイキング平成25年度第1回樋爪館遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
25.	7.28 (日)	日詰駅からハイキング平成25年度第2回樋爪館遺跡めぐり 賢治歌碑前発着
25.	10.6 (日)	平成25年度第3回遺跡めぐり 赤石の神社、お寺・お堂 赤石公民館前発着
26.	4.29(火・祝)	県立博物館考古学セミナー現地見学会「比爪館を歩く」日詰駅前発着=協賛=
26.	7.26 (土)	=古代蓮まつり協賛= 五郎沼一周樋爪館遺跡めぐり 古代蓮の池畔発着
27.	7.11(土)～20(月・祝)	日詰駅からハイキング「平泉」の黄金文化を支えた「比爪」の地を巡る=協賛=

【第12・16・18次発掘調査(2)】 比爪館 第11～18次発掘調査報告書—赤石小学校施設工事関連—
 <紫波町教育委員会(平成14年3月31日発行)>から

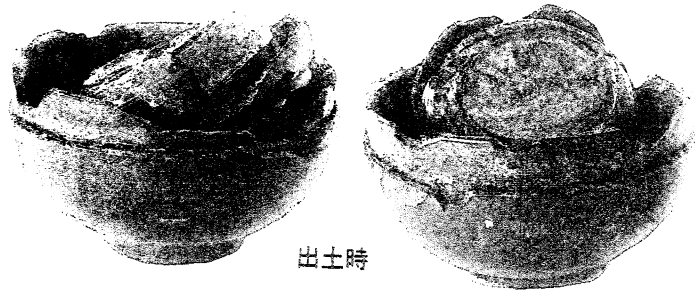
検出遺構 2 大溝

《出土遺物》(22頁)

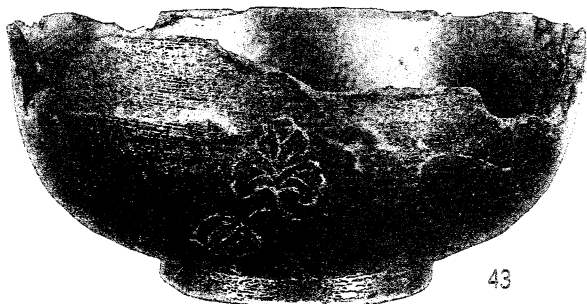
かわらけ、漆器、金属製品が出土している。かわらけは23・24のみ手づくねで、他はロクロのもの。37から漆器を載せているが、すべて北岸寄りの10層出土である。38～43は漆椀で、一括出土。いずれも黒漆塗りであり、43が一番下で正立し、その上に同じく42が正立で重なり、その中に入り込むような形で下から順に38～41が倒立に重なっていた。

43の体部外面の瓜と思われる文様は、木地に線幅0.5mm～1.5mmの浅い凹線による陰刻で施してある。胴下半には荒削りの痕跡が横方向に並んで3～4単位残る。一つの単位は幅15mm×長20mm前後できれいに重複する。

44は銅製の金具で表面半分以上に金箔が残る。中に板状の木質材小片が入っており、何らかの飾り金具と思われるが、用途不明。この金具の出土場所は上記漆器のほど近くだが、大溝底面に突き刺さるように立っており、全体が11層に入っていた。



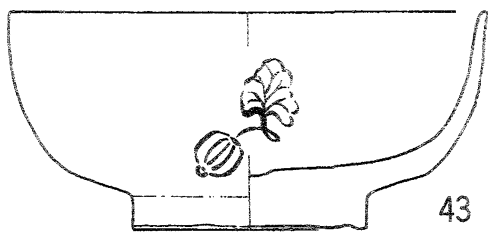
出土時



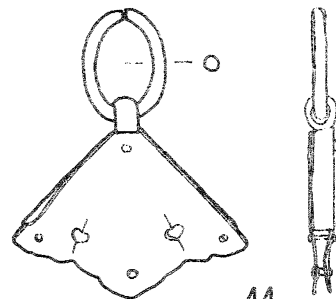
43



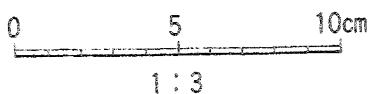
44



43



44



第30図 大溝出土遺物 2

~~~~~ 会 員 募 集 中 !! ~~~~~

若い方も年配者も、男性・女性どなたでも、初めての人でも大歓迎

年会費 2,000円

◎月例懇話会・会員研修旅行に参加 ◎定期講演会・遺跡めぐり等の参加費は会員特別料金  
 加入申込書は、赤石公民館にあります。詳細は019-3125-3776(高橋)まで